

日比谷花壇、 個人住宅向けに、アーティフィシャルグリーンと生木を組み合わせた ハイブリッド壁面緑化シリーズ「Oasis」を7月15日(土)に発売

壁面への荷重を減らし、メンテナンス費用を抑えた、軽量で立体的な壁面デザイン工法

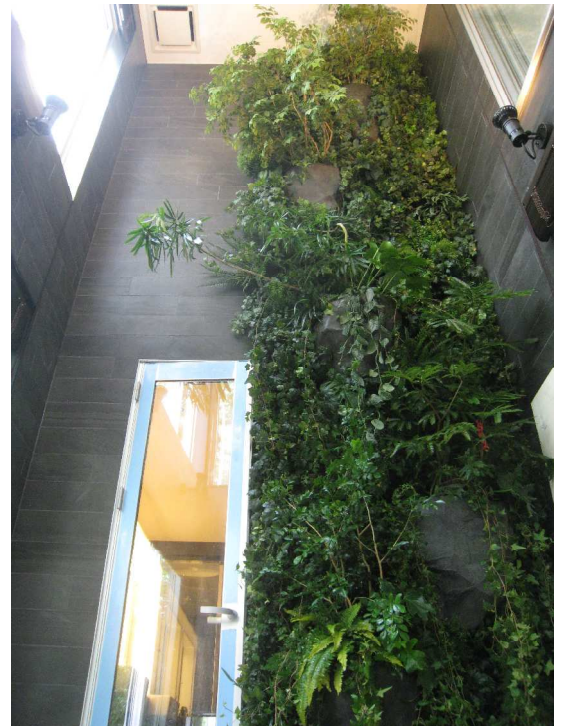
株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、プレミアムグリーンコーディネートブランド「COTO tree HIBIYA KADAN」で、個人住宅向けに、アーティフィシャルグリーン(造木)と生木を組み合わせた、軽量型のハイブリッド壁面緑化シリーズ「Oasis」(価格:324,000円(税込)~[3㎡以上])を7月15日(土)に発売します。第一弾として、三菱地所ホーム株式会社(本社:東京都港区)が2017年7月15日(土)にオープンする都市型邸宅『ORDER GRAN AKASAKA』のホームスパで提案しています。

壁面緑化シリーズ「Oasis」は、灌水や培土により必要となる壁面に設置する植栽基盤の厚み、これによる壁面へかかる荷重を減らして、個人住宅をはじめとする幅広いシーンでも取り付けられるように軽量型で設計した、アーティフィシャルグリーン(造木)と生木を組み合わせたハイブリッド工法による壁面緑化です。

アーティフィシャルグリーンを大部分に使うことで、壁面へかかる荷重を低減させつつ、一部に生木を使用。オリジナルにデザインした排水穴を設けた擬岩を植え鉢として、生木をハイドロカルチャー方式で植え込み、アーティフィシャルグリーンと組み合わせるデザインによって、持続的な緑量を確保し、壁面緑化全体を立体的で、本物の植物と見間違えるほどのクオリティで実現させます。

また、アーティフィシャルグリーンを使用することで、植物交換などのメンテナンス費用負担も低減させ、従来の壁面緑化工事よりも、短い工期での設置が可能です。工務店、住宅設計者、個人向けに販売し、希望に応じて、植物や擬岩を選定・設計し、オリジナルの壁面緑化を設計、提案、施工します。

当社は、この壁面緑化シリーズ「Oasis」とともに、アーティフィシャルグリーン、アート性の高いインテリアグリーン、外構植栽ガーデンのデザイン・施工など、個人向けのガーデン緑化事業を拡大し、居心地の良い空間づくりと花とグリーンによるライフスタイルを総合的に提案していきます。



『ORDER GRAN AKASAKA』

モデルハウス内ホームスパに提案・施工した壁面緑化

壁面緑化シリーズ「Oasis」及び個人住宅向け植栽、インテリアグリーンに関する、一般からの問い合わせ先:

◇COTO tree HIBIYA KADAN 西武池袋店 TEL03-5957-0841[10:00-20:00]、豊島区南池袋 1-28-1 西武池袋本店 9階屋上

◇日比谷花壇 日比谷公園店 TEL03-3501-8783[9:00-19:00(土日祝日~18:00)]、千代田区日比谷公園 1-1

COTO tree HIBIYA KADAN について <http://coto-tree.com/>

日比谷花壇のプレミアムグリーンコーディネートブランド。

植物にこだわり、空間との調和を図り、細部にまで気遣い、遊び心のひと手間を加えることを忘れないブランドです。「植物に礼を尽くす」をコンセプトに、植物を、ともに暮らすパートナーとして、環境を整え、空間になじみやすくドレスアップして、空間にコーディネートします。店舗やオフィス、ホテル、大型商業施設等へのインドアグリーン、ガーデングリーンのデザイン、スタイリング、コーディネート、施工から、ご自宅で楽しむ観葉植物の販売まで、空間に植物を取り入れるお手伝いをしています。

株式会社日比谷花壇について <http://www.hibiya.co.jp>

1872年創業、1950年に東京・日比谷公園店の出店後、株式会社日比谷花壇を設立。現在、全国に約200店舗を展開。ウェディング装花、直営店舗及びオンラインショップでの個人/法人向けフラワーギフトの企画・制作・販売、お葬式サービス、各種空間装飾デザイン・ディスプレイ、屋内緑化の設計・施工等を行い、花とみどり溢れるライフスタイルを提案しています。今後も、さまざまな日常の生活のシーンの中に、花とみどりのある生活文化を創造していきます。

三菱地所ホームの都市型邸宅『ORDER GRAN AKASAKA』 モデルハウス内ホームスパ向けに提案する壁面緑化について

(株)日比谷花壇は、プレミアムグリーンコーディネートブランド「COTO tree HIBIYA KADAN」で、三菱地所ホームが2017年7月15日(土)にオープンする都市型邸宅『ORDER GRAN AKASAKA』のスパ内部の壁面緑化を提案しています。同モデルハウスのアフリカンリゾートをテーマにしたホームスパ内に、アーティフィシャルグリーンと生木を混合して壁面緑化を設置。6畳の吹き抜け空間を壁面緑化が立体的にデザインし、開放感と癒しを与えています。水が滴り落ちるような自動灌水システムを設計。植物への灌水と空間演出とを区別したシステムにより実現しました。滴下演出のバルブ開閉により、アーティフィシャルグリーンから水が滴り落ちる風景を見ながら入浴のひとときをお楽しみいただけます。

『ORDER GRAN AKASAKA』モデルハウス内ホームスパに提案・施工した壁面緑化
サイズ:高さ5,600mm 幅1,360mm
使用植物:シマトネリコ、エバーフレッシュ、シェフレラ・アンガスティフォリア、モンステラ、セローム、シルバーメタル、スキндаブサス、ヘデラピッツバーグ(以上、生木)、及びアーティフィシャルグリーン(造木)
*自動灌水システム付き



『ORDER GRAN AKASAKA』
モデルハウス内ホームスパ 壁面緑化

(株)日比谷花壇は、都市型邸宅『ORDER GRAN AKASAKA』のスパ内部の壁面緑化のほか、室内外のグリーンを担当し、自然と一体化した“憩いの空間”を提案しています。



『ORDER GRAN AKASAKA』モデルハウス内
リビング インテリアグリーン



『ORDER GRAN AKASAKA』モデルハウス
外構植栽(建物左手前)

■COTO tree HIBIYA KADAN ガーデンデザイナー/インテリアグリーンデザイナー

○竹谷 仁志 日比谷花壇提携ガーデンデザイナー/お花がかり株式会社 代表

園芸、建築、土木、農、アート、コミュニティなど、異なるジャンルをコラボする作品を得意とする。大阪芸術大学在学中より建設・造園コンサルタントにて修行し、公園緑地、建築、景観計画などの計画・設計、個人邸の庭・ガーデンショップ運営などを経て、2009年に「お花がかり」を設立。1級造園施工管理技士、1級土木施工管理技士、自然再生士。2004年 浜名湖花博ワールドガーデンコンペティション グランプリ受賞/2010年 東京インターナショナルフラワー&ガーデンショー ショーガーデン部門 招待作家 ゴールド受賞/2012年 北海道ガーデンショー 招待作家・コンペティション審査員



○岩井 泰樹 日比谷花壇シニアデザイナー、グリーンコーディネーター

花の生態、育成、栽培の分野に造詣が深く、植生を鑑みたデザインワークが身上。得意分野は多岐に渡り、多彩な表現力で日常・非日常を違えず、さまざまな空間に調和する造形で、植物のあるライフスタイルを提案している。



○保坂 悠平 日比谷花壇 日比谷公園店 ガーデンデザイナー、グリーンコーディネーター

商業施設から集合住宅・個人邸の植栽計画まで、幅広く手掛ける。環境デザインの分野を得意とし、外構植栽を長く手がけてきた一方、観葉植物のバイヤーとしても樹木の生育相談からデザイン提案までを行う。施主様の要望に応じて、積算・施工・管理まで一括したご提案により数多くの実績を残している。1級造園施工管理技士、樹木医、自然再生士。



以上